

殿

太陽光発電システム用 直流1500V デュプレックス形

架橋ポリエチレン絶縁架橋ポリオレフィンシースケابل

[DC1500V PV-CQD]

標準構造仕様書

古河電工メタルケーブル株式会社



1. 適用範囲

この仕様書は、直流1500V以下の太陽光発電システムの給電回路に使用するデュプレックス形架橋ポリエチレン絶縁架橋ポリオレフィンシースケーブルに適用する。

2. 準拠規格

電気設備の技術基準の解釈 第46条〔 太陽電池発電所等の電線等の施設 〕

3. 構造および材料

ケーブルの構造および材料は、次の各項ならびに付表による。

3. 1 導体

導体は、素線にJIS C 3102に規定する軟銅線を用いた円形圧縮より線とする。

3. 2 絶縁体

絶縁体は、架橋ポリエチレン（黒色）とする。また、絶縁体の厚さは付表の値を平均厚さとし、最小厚さは付表の値の90%から0.1mmを減じた値以上とする。

3. 3 シース

シースは、架橋ポリオレフィンとする。また、シースの厚さは付表の値を平均厚さとし、最小厚さは付表の値の85%から0.1mmを減じた値以上とする。

なお、シース色は黒色とする。

4. 線心識別

黒、白

※白はシース表面の着色ラインによる。

5. ケーブル表示

シース表面に次の事項を連続表示する。

- (1) 記号（エコエース DC1500V PV-CQ）
- (2) 導体サイズ
- (3) 製造業者名又はその略号
- (4) 製造年（西暦）

5. 1 表示例

黒相：  FURUKAWA エコエース DC1500V PV-CQ 14 mm² FEIC 製造年

白相： ———  FURUKAWA エコエース DC1500V PV-CQ 14 mm² FEIC 製造年 ———

※「————」は白ラインを表す。

6. 燃焼特性

ケーブルの燃焼特性は表 1 による。

表 1 燃焼特性

項目		特性	試験方法
難燃（ケーブル完成品）		60 秒以内に自然に消えること	JIS C 3005 の 4.26.2 b)
発煙濃度		6 回の試験の平均値が 150 以下※ 1	JIS C 60695-6-31
燃焼時発生ガス	酸 性 度	pH4.3 以上	JIS C 3666-2
	導 電 率	10 μ S/mm 以下	

※ 1 最初の 3 回がいずれも 150 以下である場合は 3 回で合格

7. 検査

- (1) 外観
- (2) 構造
- (3) 導体抵抗
- (4) 絶縁抵抗
- (5) 交流耐電圧

8. その他

- (1) ケーブルグランドやパッキン等の使用により詳細なケーブル外径が必要な場合は、あらかじめ弊社にご連絡下さい。

付表 DC1500V PV-CQD

線 心 数	導 体			絶縁体標準厚さ	シース標準厚さ	線心外径	仕上外径 (より合わせ外径)	概算質量 (参考値)	電気特性		
	公称断面積	形状	外径						最大導体抵抗	試験電圧	最小絶縁抵抗
	mm ²		約 mm	mm	mm	約 mm	約 mm	kg/km	20℃ Ω/km	V・5 分	MΩ・km
2	14	円形圧縮	4.4	0.7	1.2	8.4	17.0	350	1.34	6500	1000
	22	円形圧縮	5.5	0.9	1.3	10.0	21	530	0.849	6500	1000
	38	円形圧縮	7.3	0.9	1.3	12.0	24	850	0.491	6500	1000
	60	円形圧縮	9.3	1.0	1.4	14.5	29	1300	0.311	6500	1000

断 面 略 図

